

リスニング模試 第5回 解答

自動採点・
学習診断第1問
小計第2問
小計第3問
小計第4問
小計第5問
小計第6問
小計

合計点

/ 100

問題 番号 (配点)	設問		解答 番号	正解	配点	自己 採点	問題 番号 (配点)	設問		解答 番号	正解	配点	自己 採点
第 1 問 (25)	A	1	1	③	4		第 4 問 (12)	A	18	18	①	4*	
		2	2	③	4				19	19	③		
		3	3	③	4				20	20	②		
		4	4	②	4				21	21	④		
	B	5	5	②	3				22	22	③	1	
		6	6	④	3				23	23	①	1	
		7	7	③	3				24	24	②	1	
第 2 問 (16)	8	8	③	4		25			25	⑤	1		
	9	9	①	4		B		26	26	①	4		
	10	10	④	4		第 5 問 (15)	27	27	①	3			
	11	11	①	4			28	28	②	2*			
第 3 問 (18)	12	12	④	3			29	29	④		2*		
	13	13	①	3			30	30	①				
	14	14	④	3			31	31	③				
	15	15	③	3			32	32	③	4			
	16	16	②	3			33	33	④	4			
	17	17	①	3		第 6 問 (14)	A	34	34	④	3		
35	35	①	3										
B	36	36	③	4									
	37	37	①	4									

(注) ※は、全部正解の場合のみ点を与える。

第1問

A

問1 1 ③

スクリプト

Can I go to the post office? I must mail this letter.

和訳

郵便局へ行ってもいいですか。この手紙を出さなければならぬのです。

- ① The speaker cannot find the post office. (話者は郵便局を見つけることができない。)
- ② The speaker received a letter. (話者は手紙を1通受け取った。)
- ③ **The speaker wants to send a letter.** (話者は手紙を送りたいと思っている。)
- ④ The speaker works at the post office. (話者は郵便局で働いている。)

I must mail this letter. (この手紙を出さなければならぬのです。) のmailは「～を郵便で出す〔郵送する〕」の意でsendとはほぼ同意。よって、③が正解。郵便局へ行くのはこれからなので①は状況に合わず、不正解。②、④についてはふれられていない。

問2 2 ③

スクリプト

Where did I put my glasses? Oh, wait. Are they on my desk?

和訳

私はメガネをどこに置いたんだろう? ちょっと待った。机の上かな。

- ① The speaker found some glasses on a desk. (話者は机の上でメガネを見つけた。)
- ② The speaker is sitting at a desk. (話者は机の前に座っている。)
- ③ **The speaker is trying to find his glasses.** (話者はメガネを探そうとしている。)
- ④ The speaker wants to buy glasses. (話者はメガネを買いたがっている。)

Where did I put my glasses? は「私はメガネをどこに置いたんだろう?」の意。3文目で「それら(=メガネ)は机の上かな。」と言っていることから、話者がメガネをどこかに置いてしまっただけで探している様子がわかるので③が正解。メガネを見つけてはいないので①は不正解。②、④についてはふれられていない。

問3 3 ③

スクリプト

To save money for a vacation next summer, Kenji got a job at a movie theater.

和訳

次の夏の休暇に向けて貯金するため、ケンジは映画館での仕事を得ました。

- ① Kenji is now on vacation. (ケンジは今、休暇中である。)
- ② Kenji is watching a movie. (ケンジは映画を見ている。)
- ③ **Kenji plans to take a vacation.** (ケンジは休暇を取る計画をしている。)
- ④ Kenji will work all this summer. (ケンジは夏の間ずっと働くだろう。)

To save money for a vacation next summerと言っていることから、次の夏に休暇を取る予定があるとわかるので正解は③。休暇は先のことなので①は不正解。また、休暇を取るということは④のwork all this summer (夏の間ずっと働く)とも一致しない。②についてはふれられていない。

問 4 4 ②

スクリプト

I won't call Sarah about the meeting. I already told her it will be tomorrow.

和訳

私は会議についてサラに電話をするつもりはありません。すでに彼女には会議は明日だと伝えました。

- ① Sarah called the speaker about a meeting. (サラは会議について話者に電話をした。)
 ② Sarah knows that the meeting will be tomorrow. (サラは会議が明日だと知っている。)
 ③ Sarah will call the speaker tomorrow. (サラは話者に明日電話するつもりだ。)
 ④ Sarah will get a call from the speaker today. (サラは話者から今日電話を受けるだろう。)

I won't (= will not) call Sarah about the meeting. (私は会議についてサラに電話をするつもりはありません。と言っており、その理由として I already told her it will be tomorrow. (すでに彼女 (= サラ) にはそれ (= 会議) は明日だと伝えました。) と言っている。つまり、サラは明日会議があるとすでに知っているのだから②が正解。サラには電話をしないのだから、④は不正解。won'tの聞き取りに注意しよう。

B

問 5 5 ②

スクリプト

Most of the guests at the café are being served cake.

和訳

カフェのほとんどの客にはケーキが出されています。

選択肢にイラストが含まれる問題では、音声が出る前に各イラストの差異を確認しておくのがポイント。この問題では人数はどれも同じなので、テーブルに何が置かれているか、置かれているものの数などに注意しながら聞くこと。most of the ~ は「～の大部分 [ほとんど]」の意で、most of the guestsは「客のほとんど」という意味になる。すなわち、5人のうち4人の前にケーキが出されている②が正解となる。

語句

◇ serve 「～ (= 飲食物) を出す [配膳する]」

問 6 6 ④

スクリプト

Joe will wash the dishes and fold the laundry up later. Now he is doing other work in the house.

和訳

ジョーはあとで皿洗いをして洗濯物をたたむつもりです。現在、彼は家の中で他の仕事をしています。

1文目 Joe will wash the dishes and fold the laundry up later. からはジョーがあとで皿洗いをして洗濯物をたたむつもりだということ、2文目 Now he is doing other work in the house. からは現在 (皿洗いと洗濯物たたみの仕事以外の) 別のことを家の中でしていることがわかる。よって、まだしていない①の皿洗いと②洗濯物たたみは不正解だとわかる。③の洗車は家の外の仕事なのでこれも不正解。正解は④とわかる。

語句

◇ fold the laundry up 「洗濯物をたたむ」

問7 7 ③

スクリプト

The girl's father is having a sandwich made for himself.

和訳

女の子の父親は自分で作ったサンドイッチを食べています。

イラストでは娘と父親が描かれているので、それぞれの様子に注目して聞くこと。The girl's father is ~ と読まれているので、文の主語は父親であることをつかむ。having a sandwich made for himself はここでは「自分で作ったサンドイッチを食べている」ということ。よって、サンドイッチを食べている父親が描かれている③が正解。

語句

◇ for oneself 「自分のために；自分で」

第2問

問8 8 ③

スクリプト

W: Will you get a desktop computer, Paul?

M: No, I want one that is easy to carry.

W: How about this small tablet?

M: I prefer one with a larger screen.

和訳

女：ポール、デスクトップコンピューターを買うつもり？

男：いや、持ち運びしやすいものが欲しいんだ。

女：この小さなタブレットはどう？

男：もっと画面が大きいものがいいな。

問 Which computer will Paul buy? (ポールはどのコンピューターを買うか。)

「デスクトップコンピューターを買うつもりか」という女性の問いかけに対し、ポールはNoと答え、「持ち運びしやすいものが欲しい」と言っている。このことから、まずデスクトップ型の①と②は不正解だとわかる。続けて、ポールはI prefer one with a larger screen. と言っていることから、小型タブレットよりも画面が大きなものが欲しいことがわかるので、④と比べて画面が大きい③が正解。

語句

◇ tablet 「タブレット型コンピューター」

問9 9 ①

スクリプト

M: Do you like this one?

W: It is too fancy. In the school play, I will be a grandmother.

M: Maybe one with just one flower on it?

W: OK. But not the one with ribbon.

和訳

男：これはどう？

女：飾りが派手すぎるわ。学校の劇で、私はおばあさん役をするのよ。

男：じゃあ、花が1つだけ付いているものかな？

女：そうね。でもリボンが付いていないものにするわ。

問 Which hat will the woman wear in the school play? (女性は学校の劇でどの帽子を身につけるか。)

男性の2番目の発言 Maybe one with just one flower on it? (じゃあ、花が1つだけ付いているものかな?) に対してOK. と同意したあと、女性はnot the one with ribbon (リボンが付いていないもの) と言っていることから、女性が最終的に選んだのは、花飾りが1つでリボンが付いていない①である
とわかる。

語句

◇ fancy 「(小物などが) 装飾的な; 派手な」

問10 10 ④

スクリプト

W: Should we take snacks?

M: The teacher will bring those. But we might get thirsty.

W: Yes, then we need this. And don't forget that it will be cold.

M: Then we had better wear this.

和訳

女: おやつを持っていくべきかしら。

男: 先生が持ってくるよ。でも、喉が渇くかもしれないな。

女: そうね。じゃあ、これが必要だわ。それから、寒くなりそうだということを忘れないで。

男: それならこれを身につけた方がいいね。

問 What will each of the students take? (生徒はそれぞれ何を持っていくか。)

女性の Should we take snacks? の問いかけに対する男性の答え The teacher will bring those. から、おやつの持参は不要だとわかる。続く男性の発言 But we might get thirsty. に対し女性は Yes, then we need this. と答えているので、喉が渇いたときの備えを持っていくことがわかる。また、女性の it will be cold に対して男性が Then we had better wear this. と言っていることから、何らかの防寒具を持っていくと考えられるので、水筒とニット帽の組み合わせの④が正解となる。

問11 11 ①

スクリプト

M: Could you tell me where the famous cat painting is?

W: Sure. It's in the room next to the gift shop.

M: Down by the café?

W: No, the room on the other side.

和訳

男: 有名なネコの絵画はどこにあるか教えていただけますか。

女: はい。ギフトショップの隣の部屋にあります。

男: 向こうのカフェの隣ですか。

女: いえ、反対側の部屋です。

問 Where is the painting of a cat? (ネコの絵画はどこにあるか。)

案内係は It's in the room next to the gift shop. と言っているので gift shop の隣である①か②のいずれかが正解だと考える。続く会話の中で、男性は Down by the café? (向こうのカフェの隣ですか。) と尋ね、案内係は the room on the other side (反対側の部屋) と答えている。よって、①と②のうちカフェの隣ではない方の①が正解。

第3問

問12 12 ④

スクリプト

M: Hi, Yuki. I heard that you are going to study in Germany.
 W: Yes, I'll join a homestay program.
 M: How long do you plan to stay?
 W: Three months. I will leave on September 10th and return on December 15th.
 M: Really? Let's have a dinner party when you get back.
 W: That would be fun.

和訳

男：やあ、ユキ。ドイツへ留学すると聞いたよ。
 女：そうなの。ホームステイプログラムに参加するのよ。
 男：どれくらい滞在する予定？
 女：3ヵ月よ。9月10日に出発して12月15日に戻る予定よ。
 男：そうなの？ 戻ってきたら夕食会を開こう。
 女：それはいいわね。

問 What will Yuki do on September 10th? (ユキは9月10日に何をするか。)

- ① Attend a party (パーティーに出席する)
- ② Host a student (学生をもてなす)
- ③ Return home (家に帰ってくる)
- ④ Travel to Germany (ドイツに行く)

男性がユキにドイツへの留学について尋ねている。男性のHow long do you plan to stay? という問いかけに対し、ユキはThree months. と答え、さらにleave on September 10th (9月10日に出発する)、return on December 15th (12月15日に戻る)と伝えている。よって、ユキが9月10日に行くことは「ドイツに行く」ことなので④が正解。①のパーティーについては、ユキの帰国後に開こうと話しているので不正解。

問13 13 ①

スクリプト

M: When will we visit the museum?
 W: After lunch. There is a nice souvenir shop next to the museum, which will be a good place to end our tour.
 M: Good. I want to see the gardens in the morning.
 W: We will. After we look at a beautiful old house.

和訳

男：博物館にはいつ行く予定ですか。
 女：昼食後です。博物館の隣にすてきな土産物店があるんですよ。旅の終わりにぴったりのところですよ。
 男：いいですね。午前中に庭園を見たいのですが。
 女：行きますよ。美しい古い家屋を見たあとに行きます。

問 Where will the group visit first? (グループは最初にどこを訪れるか。)

- ① A house (家屋)
- ② A museum (博物館)
- ③ A restaurant (レストラン)
- ④ Gardens (庭園)

男性は最初に、博物館にはいつ行くのかを尋ね、ガイドの女性は After lunch と答えている。この時点で、②の博物館は最初の訪問地ではなさそうだと推測できる。男性は次に I want to see the gardens in the morning. と言い、これに対してガイドの女性は We will. と答えているが、続けて After we look at a beautiful old house. と伝えていることから、午前中に「古い家屋」→「庭園」の順で訪れる予定であることがわかる。③の restaurant についてはふれられていないので、正解は①の A house。

語句

◇ souvenir 「土産」

問14 14 ④

スクリプト

W: Excuse me, I don't think that this is the food I ordered. Is this the salmon salad?

M: It is the side salad to go with our special.

W: But I ordered a salmon salad and a soup. Where is the soup?

M: I must have written your order wrong. Sorry. I'll bring the correct food right away.

和訳

女：すみません。これは注文した料理ではないと思います。これはサーモンサラダですか。

男：それはスペシャルメニューに付いているサラダです。

女：私はサーモンサラダとスープを注文したのですが。スープはどこですか。

男：ご注文を間違えて書いてしまったようです。申し訳ありません。すぐに正しい料理をお持ちします。

問 What is true according to the conversation? (会話によると、正しいのはどれか。)

- ① The man brought a soup and a salad. (男性はスープとサラダを運んできた。)
- ② The man wrote down the correct order. (男性は正しい注文を書き留めた。)
- ③ The woman decided to order different food. (女性は違う料理を注文することに決めた。)
- ④ The woman wanted to have soup. (女性はスープが欲しかった。)

I don't think that ... は「…ではないと思う」の意で、客の女性は「(出された料理が) 自分が注文した料理ではないと思う」とウェイターに伝えている。女性の2番目の発言で、女性はサーモンサラダとスープを注文したと言っていることから、正解は④。女性の Where is the soup? からスープが運ばれてきていないとわかるので①は不正解。ウェイターの2番目の発言で間違えて注文を書いたと言っているので②も不正解。〈must have + 過去分詞〉で「…したに違いない」という意を表す。③についてはふれられていない。

語句

◇ side salad 「付け合わせのサラダ」

◇ go with ～ 「～に付属する；～付きで売られる」

◇ special 「(レストランの) 本日のおすすめ；サービスメニュー」

問15 15 ③

スクリプト

M: I want to become a nurse.

W: That's a very good job choice. Why do you want to be a nurse?

M: Because I like helping people.

和訳

男：私は看護師になりたいと思っています。

女：それはとてもいい仕事の選択ですね。なぜ看護師になりたいのですか。

男：人を助けることが好きだからです。

W : It is a good reason. Now you must study hard in your classes. It will be useful when you become a nurse.

女：いい理由ですね。それなら授業では一生懸命に勉強しなくてはなりませんね。看護師になった時に役立ちますよ。

問 What does the woman think about the student's plan? (女性は生徒の計画についてどう思っているか。)

- ① He does not study hard enough to become a nurse. (彼は看護師になるために十分なほど熱心に勉強していない。)
- ② He will be good at helping other people. (彼は他人を助けることが得意になるだろう。)
- ③ He will learn a lot from the classes he is taking. (彼は履修している授業から多くを学ぶだろう。)
- ④ The classes for nurses are not very interesting. (看護師になるための授業はあまり面白くない。)

看護師になりたい生徒と教員の会話。教員は2番目の発言で Now you must study hard in your classes. と言い、その「(今の) 授業で一生懸命に勉強すること」が useful when you become a nurse (看護師になった時に役立つ) と助言している。③はこれを言い換えた内容なのでこれが正解。①、②、④についてはふれられていない。

問16 16 ②

スクリプト

M : Are you excited about the game tomorrow?
W : Do I look happy?
M : Not really. Does that mean you aren't going to play?
W : That's right. I was tired and didn't attend the practices last week. If I had tried harder, I might have been selected for the team.
M : Oh, well. Maybe next time.

和訳

男：明日の試合にわくわくしているかい？
女：私、うれしそうに見える？
男：いいや、あんまり。それは試合には出ないということ？
女：そうよ。先週は疲れていて練習に参加しなかったの。もしもっと頑張っていたら、チームに選ばれたかもしれないのに。
男：そうか。きっと次があるよ。

問 Why is the woman upset? (なぜ女性は動揺しているのか。)

- ① She didn't get basketball tickets. (彼女はバスケットボールのチケットを手に入れなかった。)
- ② She isn't a member of the team. (彼女はチームのメンバーではない。)
- ③ The man didn't go to basketball practice. (男性はバスケットボールの練習に行かなかった。)
- ④ The man didn't invite her to the game. (男性は彼女を試合に誘わなかった。)

If I had tried harder, I might have been selected for the team. の意味をつかめるかがこの会話の重要ポイント。「もしもっと頑張っていたら、チームに選ばれたかもしれないのに」は「あまり頑張らなかったなのでチームに選ばれなかった」という事実を示し、これが彼女が動揺している理由である。<If + S + had + 過去分詞 ..., S' + 助動詞の過去形 + have + 過去分詞 ~.>は過去の事実と反対の仮定と、それに基づく推量を表す。①、③、④についてはふれられていない。

語句

◇ select 「～を選ぶ〔選抜する〕」

◇ upset 「動揺している；取り乱している」

スクリプト

M: Didn't you enjoy that show? I thought the man who played the cat was very funny.

W: Do you mean the dog?

M: Well, the man with a brown jacket. Wasn't he a cat?

W: I don't think so. He made jokes about eating his dog food.

M: Maybe you are right. Still, he was funny.

和訳

男：あの番組が楽しくなかったのかい？ ネコの役をやっていた男の人はとても面白いと思ったけどな。

女：犬の役の人のこと？

男：えっと、茶色の上着を着ていた男性だよ。彼はネコじゃなかったのかい？

女：違うと思うよ。ドッグフードを食べるジョークを言っていたから。

男：きっとその通りだな。それでも彼は面白かったよ。

問 What did the grandfather do? (祖父は何をしたか。)

- ① He misunderstood an actor's role. (彼は役者の役を誤解していた。)
- ② He played a cat in a show. (彼はある番組でネコの役をした。)
- ③ He told the girl some jokes. (彼は女の子に冗談を言った。)
- ④ He wore a brown jacket. (彼は茶色の上着を着ていた。)

祖父と孫はテレビ番組の内容について話している。祖父は最初の発言でthe man who played the cat (ネコの役をやっていた男の人) をfunnyだと言っているが、それに対して孫はDo you mean the dog? と聞き返している。このmeanは「～のつもりで言う；～のことを言う」という意味で、孫は「犬(の役をした男性)のこと？」と確認している。つまり、祖父は男性の役を誤解していたので①が正解。孫は2番目の発言でHe made jokes about eating his dog food.と言っているが、これは番組の役者についての話である。よって③は不正解。②、④も祖父についてのことではないので不正解。

第4問

A

問18~21 18 ① 19 ③ 20 ② 21 ④

スクリプト

This year, 200 students from our school were asked this question: Where would you most like to travel during your summer vacation? Students could select one of four places; Australia, Egypt, France, or Korea. Over a third of the students, the largest percentage, said they wanted to go to Australia. Least popular of the countries was Korea. This might be partly because many students had already traveled there. France and Egypt both received just over twenty percent of the votes. However, the latter received slightly fewer votes.

和訳

今年、私たちの学校の200名の生徒が「夏休みにあなたは一番どこへ旅行したいですか?」という質問に答えました。生徒は次の4つの場所、オーストラリア、エジプト、フランス、韓国から1つ選択することができました。3分の1以上という最も大きな割合の生徒が、オーストラリアに行きたいと答えました。最も人気が低かった国は韓国でした。これは1つには、多くの生徒がすでに行ったことがあったということが原因かもしれませんが。フランスとエジプトはどちらも20%余りの票を得ましたが、後者の得票の方がわずかに少ない結果でした。

グラフを含む問題は、まずグラフのタイトルを読んでテーマを頭に入れておこう。タイトルは「学生が夏休みに一番旅行したい場所」である。選択肢では国名が与えられていることにも注目し、グラフに占める割合と国名を結びつけることが問われると推測して聞くことができる。数値や割合を表す表現には特に注意して聞こう。音声では、まず調査の概要説明があり、中盤から具体的な結果説明へと移っている。over a third (3分の1以上) が Australia を選んだと言っており、the largest percentage (最も大きな割合) を占めると言っているので **18** は①が入る。次の、Least popular ... was Korea. ではleast (最も小さい) をつかめるかがポイント。最も人気が低かったので、グラフの最小部分 **21** が④となる。残りの2つは数値に近いが、France and Egypt both received just over twenty percentのあとにthe latter received slightly fewer votesと言っており、the latter (後者) が Egypt を指し、fewer votes (より少ない得票だった) をつかめれば **19** が③、**20** が②だと決定できる。

語句

- ◇ a third 「3分の1」
- ◇ partly because ... 「1つには…の理由で」
- ◇ vote 「票」
- ◇ slightly 「わずかに；少し」

問22～25 **22** ③ **23** ① **24** ② **25** ⑤

スクリプト

We need to write the delivery prices for these customers who ordered flowers. We charge \$10 to deliver flowers to any customer that is over 20 miles away. For customers who live between 10 and 19 miles away, the delivery fee is \$8. All deliveries closer than 10 miles are charged \$5. Notice that a few of the names have stars. Those orders are for weddings, which always get free delivery.

和訳

私たちは花を注文されたこれらのお客様について配送料を書く必要があります。20マイル以上の距離があるお客様の場合、花の配送料は10ドルです。お住まいまで10マイルから19マイルのお客様の場合、配送料は8ドルです。10マイル以内の配達の場合はすべて、配送料は5ドルです。星印が付いているお名前が若干あることに注意して下さい。こちらの注文は結婚式向けであり、配送料は常に無料です。

この問題のテーマは「花の配送料」であり、与えられている表から「距離」と「金額」の関係を聞き取る必要があると推測できるので、数字に注意しながら聞き取り、表のDistanceの列と照らし合わせて料金を決定していくとよい。We charge \$10 ... over 20 miles away. と言っているので20マイル以上の配達には10ドルの配送料がかかる。そのあとに、10～19マイルの距離の場合は8ドル、10マイルに満たない場合は5ドル、という内容が続く。ただし、終盤でNotice that a few of the names have stars. (星印が付いているお名前が若干あることに注意して下さい。) と言っており、Those orders (=星印が付いている注文) はfor weddingsで、この場合はfree delivery (配送料無料) であると言っている。これらの情報から、**22** は35マイル→③10ドル、**23** は4マイル→①5ドル、**24** は12マイル→②8ドル、**25** は星(**) 付き→⑤無料。

語句

- ◇ delivery 「配送」
- ◇ charge 「～(＝代金・料金など)を請求する」
- ◇ notice 「～に注意〔注目〕する」
- ◇ star 「星印」(*はasteriskともいう)

スクリプト

1. I love Maple Grove. The bus from here stops in front of Harvard House. It was built 200 years ago. The house tour is great, and tells you about the history of the town, too. After that, enjoy the café and stores on Maple Street.
2. You should go to Ocean View. It's only one hour from here by train, and the station is close to the beach. The main activity is walking on the beach, so you really can relax. There are nice places to eat and buy souvenirs near the station, too.
3. My family often drives to Pride Peak because there is no public transportation. There is a really old hotel with a small museum. I recommend eating at Pride Restaurant, but there are other choices for food and gifts.
4. Don't miss Walt's Crossing if you are interested in history. There are many guided tours to the famous old bridge. Be sure to take your lunch, though, because there are only houses in the area.

和訳

1. 私はメイプル・グローブが大好きです。ここからのバスはハーバード・ハウスの前に止まります。それは200年前に建てられたものです。ハウスのツアーは素晴らしく、町の歴史も知ることができます。ツアーのあとは、メイプル通りのカフェや店を楽しんで下さい。
2. オーシャン・ビューに行くとよいです。ここからは電車でたったの1時間の距離で、駅はビーチの近くにあります。主なアクティビティはビーチの散策ですから、実際にリラックスすることができます。駅の近くには、食事やお土産を買うためのすてきな場所もあります。
3. 私の家族はよくプライド・ピークに車で出かけます。なぜなら公共交通機関がないからです。小さな美術館が付いたとても古いホテルが1軒あります。食事はプライド・レストランをお勧めしますが、食事やお土産のための場所は他にもあります。
4. 歴史に興味があるなら、ウォルツ・クロッシングを見逃してはいけません。有名な古い橋へのたくさんのガイドツアーがあります。ただ、その周辺には住宅しかないのです、昼食を必ず持っていくようにしましょう。

問 26 is the place you are most likely to choose. (26 が、あなたが選ぶ可能性の最も高い場所です。)

各場所についての説明を聞きながら、3つの条件「A. 公共の交通機関で行きやすい」「B. 地元の歴史について学べる」「C. 店やレストランがある」について表にメモを書き込んでいくことで、正解を導くことができる。① Maple Groveがすべての条件を満たすので正解。② Ocean ViewはB.に関して言及がない。③ Pride Peakは車が必要であり、A.を満たしておらず、B.も言及がない。④ Walt's Crossingは昼食を持参せねばならず、C.を満たしていない。

語句

- ◇ public transportation 「公共交通機関」
- ◇ guided tour 「ガイド付きのツアー」
- ◇ be sure to do 「必ず…する」

第5問

スクリプト

The United Nations wants to make the world a better place. To achieve that goal, the United Nations

和訳

国連は、世界をよりよい場所にしたいと考えています。その目標を達成するため、国連は17の目標を掲

wrote seventeen goals, which are called Sustainable Development Goals. These goals try to solve issues such as providing quality education for all children. The seventeen goals were accepted by all the United Nations member countries in 2015. They want to achieve the goals by the year 2030.

One project that helps achieve several sustainable development goals is called Plan2Inclusivize. Inclusivize is a new word that the UNESCO Chair made up. That word refers to everything needed to include all people in everyday activities. Plan2Inclusivize helps disabled children become more a part of their communities.

Unfortunately, today many disabled children do not join regular school activities. Many cannot attend school at all. A major reason is that there are not enough teachers who know how to help disabled children. Therefore, the program uses a system that shows adults how to be better teachers. Adults learn skills to help their community understand and accept children with disabilities. The system works well for kids with disabilities, too. That is because they are encouraged to play sports together regardless of their abilities.

By influencing both adults and kids, the program achieves very important goals. The whole community learns to accept people with disabilities. Disabled children benefit by gaining confidence in themselves. The first program of Plan2Inclusivize was held in the African country of Guinea. It started in 2017. Since then, 80 adults have learned new teaching skills. 1,020 disabled children have participated and other people were able to understand them better. Plan2Inclusivize is a good step in achieving all of the United Nations Sustainable Development Goals.

げました。それらは持続可能な開発目標と呼ばれています。これらの目標は、すべての子供たちに質の高い教育を提供することなどの問題の解決に取り組んでいます。17の目標は2015年にすべての国連加盟国によって承認されました。それらの目標は2030年までに達成したいと考えています。

いくつかの持続可能な開発目標を達成するのに役立つプロジェクトの1つにPlan2Inclusivizeと呼ばれるものがあります。inclusivizeはユネスコチェアが生み出した新しい単語です。その言葉は、すべての人々を日常の活動に含めるために必要とされるすべてのものを表しています。Plan2Inclusivizeは、障がいがある子供たちが地域社会にもっと参加できるように支援します。

残念ながら、現在、障がいを持つ子供たちの多くは通常の学校活動に参加していません。多くは、学校にまったく通うことができません。その主な理由は、障がいを持つ子供たちを支援する方法を知る教師が不足していることです。そのため、そのプログラムは大人がよりよい教師になる方法を示す仕組みを利用しています。大人は、地域社会が障がいを持つ子供たちを理解し、受け入れる手助けをするためのスキルを学びます。その仕組みは障がいを持つ子供たちにも役立ちます。能力にかかわらず、彼らは一緒にスポーツをすることが奨励されるからです。

大人と子供の両方に影響を与えることによって、そのプログラムはとても重要な目標を達成します。地域社会全体が、障がいを持つ人々を受け入れることを学びます。障がいを持つ子供たちにとっては、自分に自信を持てるという利点があります。Plan2Inclusivizeの最初のプログラムはアフリカのギニアで採用されました。それは2017年に開始しました。以来、80名の大人が新しい教授法を習得しています。1,020名の障がいを持つ子供たちが参加し、他の人々も彼らについて、より理解できるようになりました。Plan2Inclusivizeは国連が掲げる持続可能な開発目標のすべてを達成することにおけるよい一歩なのです。

○持続可能な開発目標

- ・世界をよりよくするための17の目標を含む
- ・2015年に **27** によって承認された
- ・2030年までに目標達成を目指す

○SDGsを達成するための1つの方法：Plan2Inclusivize

	大人向け	障がいを持つ子ども向け
仕組み	28	29
目標	30	31
ギニアのプログラム	80名のスタッフ	1,020名の子供

問27 **27** ①

- ① all countries in the United Nations (国連のすべての国)
- ② disabled children around the world (世界中の障がいを持つ子供たち)
- ③ every resident of Guinea (ギニアの全住民)
- ④ the chairperson of UNESCO (ユネスコの議長)

持続可能な開発目標については第1段落で述べられている。空欄の前の Accepted by ~ (～によって承認された) に着目し、誰〔何〕によって承認されたのかに注意して聞く。第4文で The seventeen goals were accepted by all the United Nations member countries in 2015. と言っているので①が正解。

語句

- ◇ sustainable 「持続可能な」(地球環境を破壊しないという意味)
- ◇ make up ~ 「~ (=新しいこと) を考え出す〔作り上げる〕」
- ◇ regular 「通常の」
- ◇ be encouraged to do 「…することを奨励される」
- ◇ regardless of ~ 「~にかかわらず」
- ◇ benefit 「利益を得る」
- ◇ confidence 「自信」
- ◇ ③ resident 「住民」
- ◇ ④ chairperson 「議長；委員長」

問28～31 **28** ② **29** ④ **30** ① **31** ③

- ① Accept people with disabilities (障がいを持つ人たちを受け入れる)
- ② Acquire teaching skills (教える技術を習得する)
- ③ Gain confidence (自信を得る)
- ④ Promote sports (スポーツを促進する)
- ⑤ Provide books (本を提供する)
- ⑥ Travel to new places (新しい場所に旅する)

Plan2Inclusivizeについては第2段落以降で述べられているが、そのsystem(仕組み)については第3段落、goals(目標)については第4段落で説明されている。第3段落第4～5文で、大人はよりよい教師になるために学び、地域社会が障がいを持つ子供たちを受け入れやすいようにスキルを身につけると言っているため **28** には②が入る。次の第6～7文では、障がいを持つ子供にとっても、一緒にスポーツを

することが奨励されることで役立つという点が挙げられているので 29 には④が入る。goals（目標）については、第4段落第2文で、「地域社会全体が障がいを持つ人たちを受け入れることを学ぶ」と言っているので 30 には①が入る。続く第3文では、障がいを持つ子供たちは自信を持つと言っているの
で 31 には③が入る。

問32 32 ③

- ① Plan2Inclusivize builds classrooms so disabled children can receive an education.
(Plan2Inclusivizeは障がいを持つ子供たちが教育を受けられるように教室を作る。)
- ② Plan2Inclusivize helps disabled children rather than focusing on adults like other programs.
(Plan2Inclusivizeは他のプログラムのように大人に焦点を当てるよりも、障がいを持つ子供たちを支援する。)
- ③ Plan2Inclusivize is a program whose name the UNESCO Chair has something to do with.
(Plan2Inclusivizeはその名称がユネスコチェアと関係するプログラムである。)
- ④ Plan2Inclusivize is the first program related to the Sustainable Development Goals.
(Plan2Inclusivizeは持続可能な開発目標に関連する最初のプログラムである。)

Plan2Inclusivizeの内容について正しいものを選ぶ。①は、builds classroomsの部分が正しくない。Plan2Inclusivizeが教室自体を作っているという内容は含まれていない。②は、Plan2Inclusivizeは大人と子供の両方に働きかけているので正しくない。第2段落第2文でPlan2Inclusivizeの'inclusivize'という語はユネスコチェアが作った新しい単語だと言っており、③は内容と一致するので正解。④のthe first program related to the Sustainable Development Goalsという内容は講義では述べられていないので正しくない。

語句

- ◇ ② focus on ～「～に焦点を当てる」
- ◇ ③ have something to do with ～「～と関係がある」
- ◇ ④ related to ～「～に関連する」

問33 33 ④

スクリプト

Here's a graph based on world data. There are significant gaps between children with disabilities and other children as to their participation in school activities. This Plan2Inclusivize project is expected to improve the situation. What do you think?

和訳

ここに世界のデータをもとにしたグラフがあります。障がいを持つ子供たちとその他の子供たちとの間には、学校活動への参加において大きな差があります。このPlan2Inclusivizeプロジェクトはその状況を改善すると期待されています。あなたはご
いますか。

- ① If Plan2Inclusivize is successful, then fewer able-bodied children might complete primary school.
(もしPlan2Inclusivizeが成功すれば、小学校を修了する健常な子供たちの数は減るだろう。)
- ② More schools for disabled children only should be built to improve their completion rate.
(修了率を上げるために、障がいを持つ子供専用の学校がもっと建てられるべきだ。)
- ③ Since mostly able-bodied children attend schools, programs like Plan2Inclusivize are not necessary.
(たいてい健常な子供たちは学校に通うため、Plan2Inclusivizeのようなプログラムは必要ではない。)
- ④ The difference in school attendance between disabled and other children might decrease due to Plan2Inclusivize.

(障がいを持つ子供たちと他の子供たちの間にある学校への出席に関する差は、Plan2Inclusivizeによって縮まるかもしれない。)

グラフのタイトルは「世界における小学校の出席」で、障がいを持つ子供と健常な子供を比較している。グラフの値には明らかな差が認められるが、このことと講義の内容を合わせて考える。①の内容は講義ではふれられていない。学校の数を増やすことには言及していないので②も不正解。この講義では、障がいを持つ子供たちが学校活動へもっと参加するためのPlan2Inclusivizeの役割について述べている。よって③も不正解。講義終盤で、障がいを持つ子供が活動に参加できるようになるPlan2Inclusivizeプログラムのプラス効果について述べられていて、本間における講義の続きでも、「Plan2Inclusivizeプロジェクトがグラフの状況を改善すると期待されている」と言っている。つまり、Plan2Inclusivizeによって障がいを持つ子供の学校出席率が上がる可能性があり、これは④の「出席に関する差が縮まる可能性がある」と一致するので④が正解。

語句

- ◇ significant 「大幅な；かなりの」
- ◇ as to ～ 「～に関しては；～については」
- ◇ [グラフ内] attendance 「出席」
- ◇ [グラフ内] able-bodied 「健常な」
- ◇ ② completion 「修了」

第6問

A

スクリプト

Peter : Are you OK, Kana? You look upset.

Kana : Did you see the summer camp schedule, Peter? I can't believe it!

Peter : I helped write the schedule. What's the problem?

Kana : Sports. Look! Every day there are mostly just sports.

Peter : What's wrong with that? Sounds fun.

Kana : Maybe, but I signed up for the camp to learn English. Why do I have to play silly games? I wonder if I should not participate in the camp. The camp is only one week long.

Peter : That's true. But students get tired of studying in a classroom all day. We thought it might be fun to learn while playing with friends and running around outside.

Kana : Isn't it just a waste of time?

和訳

ピーター：カナ、大丈夫？ 気が動転しているようだけど。

カナ：夏のキャンプのスケジュールを見ましたか、ピーター？ 信じられません！

ピーター：私はスケジュールを書くのを手伝いました。何が問題ですか。

カナ：スポーツです。見てください！ 毎日、ほぼスポーツばかりです。

ピーター：そのどこが問題ですか。楽しそうでしょう。

カナ：そうかもしれませんが。でも私は英語を学ぶためにキャンプに申し込んだのです。なぜくだらないゲームをしなければならないのですか。キャンプに参加すべきではないのかしら。キャンプはたった1週間なのに。

ピーター：それはそうですが、生徒は1日中教室で勉強するのでは飽きてしまいます。友達と遊んだり外で走り回ったりしながら学ぶのは楽しいだろうと思ったのですよ。

カナ：それは単に時間の無駄ではないですか？

Peter : Not really. In fact, it will be a good chance to practice English. You want to talk with native speakers like me, right?

Kana : Of course.

Peter : Great. We'll use a lot of new words and grammar. For example, I don't usually yell directions at you. You have to think fast while playing sports.

Kana : Still, maybe I should find a different English program.

Peter : You could. But we want to make the camp experience more like real life.

ピーター：そんなことはありません。実際、英語を練習するのにいい機会になるでしょう。私のようなネイティブスピーカーと話したいと思っているでしょう？

カナ：もちろんです。

ピーター：よかった。私たちはたくさんの新しい単語や文法を使うでしょう。例えば、普段はあなたたちに対して大声で方角を叫んだりしませんよね。スポーツをしている間は素早く考えなくてはなりませんよ。

カナ：でも、やっぱり他の英語プログラムを探すべきかもしれません。

ピーター：そうすることもできますよ。でも、私たちはキャンプでの経験を実際の生活に近づけたいと考えているのですよ。

問34 34 ④

問 What is Peter's main point? (ピーターの発言の要点は何か。)

- ① It is best to study language in a classroom. (言語は教室で学ぶのが最良だ。)
- ② Most native speakers learn vocabulary by playing sports.
(たいていのネイティブスピーカーはスポーツをしながら語彙を学ぶ。)
- ③ Real life situations allow students to think more carefully.
(実際の生活のような状況によって生徒はより慎重に考えることができる。)
- ④ Sports can also be useful in learning a foreign language.
(スポーツは外国語を学ぶことにおいても役に立つ。)

問いが「ピーターの発言の要点は何か」なので、ピーターの主張に注意して聞く。語学キャンプのメニューにスポーツや遊びが多いことについて、カナはその学習効果に疑念を抱いている。一方、ピーターはそのプラスの効果を主張している。カナは、スポーツや遊びを通して本当に英語が学べるのかと不満そうであるが、ピーターは5番目の発言で、it will be a good chance to practice Englishと言っているので④が正解。ピーターは、屋外で活動しながら学ぶのもよいと言っているので①は不正解。②、③についてはふれられていない。

語句

- ◇ sign up for ~ 「～に申し込む〔参加する〕」
- ◇ get tired of ~ 「～に飽きる」
- ◇ yell 「～を大声で言う」
- ◇ still 「それでもなお」

問35 35 ①

問 What choice does Kana need to make? (カナは何の選択をしなくてはならないか。)

- ① Whether to attend the summer language camp or not (夏の語学キャンプに参加するかどうか)
- ② Whether to choose a sports program or a camp program
(スポーツプログラムを選ぶかキャンププログラムを選ぶか)
- ③ Whether to learn new vocabulary about sports or not

(スポーツについての新しい語彙を学ぶかどうか)

④ Whether to take a class from Peter or another native speaker

(ピーターの授業を受講するか別のネイティブスピーカーの授業を受講するか)

カナは語学キャンプの内容にスポーツや遊びが多いと知ったことで、キャンプに対して不安や不満を感じている。カナは3番目の発言の中でI wonder if I should not participate in the camp. と言っているが、I wonder if ...は「…か（どうか）なと思う」の意。つまり「私はキャンプに参加するべきではないのかしらと思う」と言っている。さらに、ピーターの話聞いたあとでも、6番目の発言Still, maybe I should find a different English program. で、他の英語プログラムを探そうかと言っているので、①が正解。②のスポーツプログラムや、③のスポーツについての語彙、④のピーターの授業についてはふれられていない。

B

スクリプト

Naomi: Did you like the TV show, Violet?

Violet: I sure did, Naomi. It explained why more women should be in leadership positions in politics or in business.

Carl: On the other hand, according to the show, male leaders are considered better when trying to take risks. I think male leaders are better.

Violet: Really, Carl? A leader should be careful when making decisions.

Pedro: I agree, Violet. The program also said that women are better at understanding others' feelings.

Naomi: Yeah, Pedro. It's too bad that even now, most world leaders are men.

Carl: What's wrong with that?

Pedro: Well, history would be very different if women were in charge.

Naomi: There may have been fewer wars.

Carl: But, in that show, many people said that men can do better when it comes to national defense.

Naomi: Oh, that's true. In contrast, many thought that female leaders can do better at work on education and health care.

Violet: Both male and female leaders have good points. I can't say which is better.

Pedro: I think, ideally, there would be equal numbers of male and female leaders.

和訳

ナオミ：テレビ番組は気に入った、バイオレット？

バイオレット：ええ、とても気に入ったわ、ナオミ。政治やビジネスにおいて、なぜもっと多くの女性が指導的地位に立つべきかを説明していたわね。

カール：一方で、番組によれば、リスクを負おうとする時は男性の指導者の方がいいとされている。僕は男性の指導者の方がいいと思うな。

バイオレット：本当に、カール？ 指導者は決断する際は慎重であるべきよ。

ペドロ：僕もそう思うよ、バイオレット。それと、番組では女性の方が他人の心情をより理解できるとも言っていたね。

ナオミ：そうね、ペドロ。現代でさえ、ほとんどの世界の指導者は男性なのは残念だわ。

カール：そのどこがまずいんだい？

ペドロ：ええと、もし女性に任せられていたら歴史はまるで違っていただろうね。

ナオミ：戦争は少なくなったかもしれないわ。

カール：でも、番組の中で、国防の面では男性の方がうまくやれると多くの人が言っていたよ。

ナオミ：ああ、それはそうね。対照的に、教育や医療については女性指導者の方がうまくできると考える人が多かったわ。

バイオレット：男性の指導者も女性の指導者もいい点があるのよ。どちらの方がいいとは言えないわ。

ペドロ：理想的には、男女同数の指導者がいるといいね。

Violet : True. Maybe women still face various barriers to becoming a leader.

バイオレット：その通りね。女性はいまだに指導者になるにはいろいろな障壁に直面するのかもしれないわ。

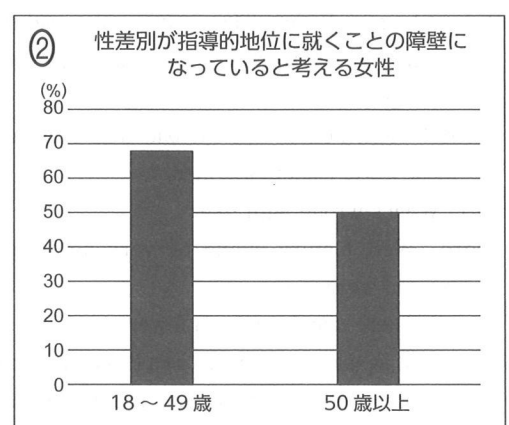
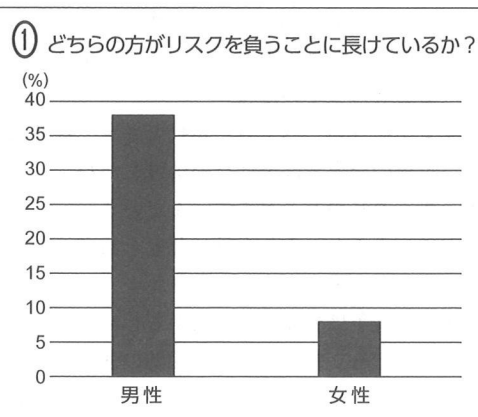
問36 36 ③

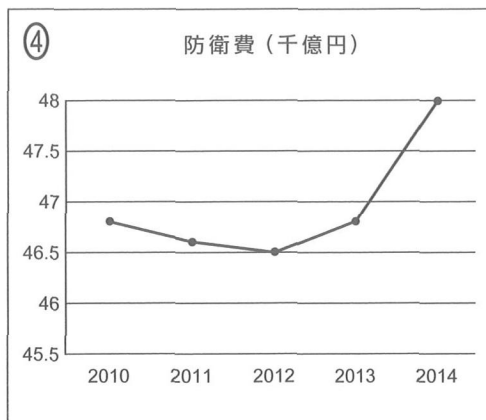
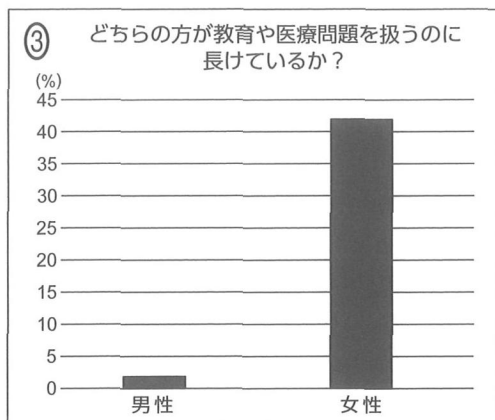
4人の会話なので、多くの意見や情報が飛び交うことが予想できる。音声の流れる前に、図表や設問になるべく目を通し、メモ欄も活用できるとよい。音声の流れ始めたら、それぞれの声の主を名前で把握しよう。今より多くの女性が指導者になるべきだという考えについて、ナオミは、世界的な指導者はまだ男性が多いという点を残念に思っていることから「肯定的」、カールは、男性の指導者の方がよいと言っているので「否定的」、ペドロは最後の発言で「理想的には男女同数の指導者がいるといい」と言っているので「肯定的」、バイオレットは、そのペドロの発言を肯定しているので「肯定的」と読み取れる。よって、肯定的なのは3人なので正解は③。

語句

- ◇ take a risk 「リスクを負う；危険を冒す」
- ◇ make a decision 「決定を下す」
- ◇ in charge 「責任を負って」
- ◇ when it comes to ~ 「～のことになると；～に関して言えば」
- ◇ national defense 「国防」
- ◇ in contrast 「その一方；対照的に」
- ◇ ideally 「理想的には」
- ◇ face 「～に直面する」
- ◇ barrier to ~ 「～に対する障害（物）〔障壁〕」（このtoは前置詞）

問37 37 ①





①はリスクを負うことが得意かどうかについてのグラフで、男性の方が大幅に高い数値を示している。カールは最初の発言でこの点にふれ、男性の指導者の方がよいと主張している。よって、正解は①。③はナオミの発言した、教育や医療問題を扱うのは女性の方が優れていることを示すグラフ。②の性差別に関する女性の考えや、④の国防費の移り変わりは、会話の内容の裏付けとはならない。

語句

- ◇ 問37 ② discrimination 「差別」
- ◇ 問37 ③ deal with ～ 「～を扱う」

